

特別養護老人ホームえびす  
第3回 運営推進会議議事録

開催日時 令和 2年 2月27日(木) 11:00~11:30

参加者	地域代表	黒沢尻地区第14区長	O 様
	家族代表	自営	N 様
	北上市役所	長寿社会課介護給付係長	T 様
	当該事業に知見を有する者	民生委員・児童委員	O 様
	施設職員	施設長	林
	施設職員	介護福祉士	佐藤
	施設職員	介護支援専門員	大崎

議題

1. ヒヤリ・ハットや事故等の報告について

(大崎)現在の入居者数について説明。(資料参照)事故はなく、ヒヤリハットの報告のみ。

滑落・移動については、すべて要介護3の方。介護度が低いこともあり、ご自分で動かれる方が多い。職員が目を離してしまったケースもあるが、夜間に居室内で起こったケースもある。見守りセンサーを設置し、常にスイッチがオンになるよう確認を行うことを周知した。移動については、夜間帯で職員の人数が少なく、コール対応が遅れたことが原因。夜間のみベットわきにポータブルトイレを設置して様子を見ることで対応した。夜間はポータブルトイレへの移乗時にも転倒が心配されるため、そのこともあわせて周知を行った。

薬の確認についてが多く、6件となっている。ただ、誤薬はなく、ユニットへの薬の配達が遅れたケース、介護職員側のチェックもれ等であった。薬のチェック体制について、医務担当で話し合い、確認を行い、それを介護職員にも伝え、徹底を図った。

その他として、バルーンカテーテルが抜けてしまった事例があった。稀なことではあるも、薬のチェック・確認についてと同様、医務でバルーンの対応について再度の確認を行っている。

件数的には多いかもしれないが、事故には至っていない。職員が隠さずに報告を行っていることも評価できていると考えている。

2. 行事等

(佐藤)昨年12月にクリスマス会を行った。ご家族への連絡は行わず、利用者と職員のみで行ったが、面会に来所されていたご家族には参加して頂いた。全員がホールに集まり、サンタの扮装をした職員がプレゼントを渡し、おやつケーキを頂いた。

みなさん、笑顔が見られ、楽しそうだった。

(大崎)先週土曜日、この地区の火防祭があり、施設にも周ってきていただいた。玄関ホー

ルで子ども達の神楽を鑑賞し、獅子舞も披露して頂いた後、お一人ずつお獅子に頭を

の上でかみ合わせ、厄を払っていただいた。

馴染みのある火防祭という行事に加え、子ども達を見る様子は、皆さんとても嬉しそうだった。わざわざ施設に足を運んでくださった地域の方々に感謝している。

### 3. 身体拘束等適正化委員会について

(別紙資料参照)

今年度は、身体拘束の事例の確認等を行ったが、今後、委員会を拡充し、来年度に向けて定期的な研修の実施等、計画していきたいと考えている。

### 4. 質疑応答

(N様)先日、面会時、火災報知機が鳴ってびっくりした。N(利用者)をおぶってでも避難した方が良かったとも考えたが、職員の動きがばらばらで、どうしたらいいか分からなかった。誤作動だったようだが、実際の火災だったらと思うと、心配になった。

→開設してから、まだ避難訓練を行っていない。来年度に向けて計画したいと考えている。寝たきりの方も多く、職員だけでは対応できないと考えられるので、地域の方々にもご協力をお願いすることになると思う。消防署に申請手続きを行ってからになるが、地区の方々も避難訓練に参加して頂けたらと思う。

(T様)インフルエンザ等、感染症についてはどのような対策を行っているか？

→別添の資料を参照し、現在行っている対応について説明。